

高知県商工団体連合会 NO.799(49-34)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

春の運動をみんなの力で取り組もう 自主計算・自主申告 署名(消費税、憲法) 仲間増やし

■春の運動・拡大状況(2/4)

	拡大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	3	1	0	0	0	2
香美郡	13	2	3	0	0	10
南国	7	0	1	0	0	5
高知	17	1	4	1	0	9
仁淀川	1	0	1	0	0	1
須崎	6	1	0	0	0	2
中村	6	0	0	0	0	4
計	53	5	9	1	0	33

成果会員:読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

四国の拡大競争の高知県連の順位

読者1位、会員4位、共済4位、婦人3位

新基地建設推進へ市長権限を奪いたい、自民・公明・維新勢力は、菅官房長官や自民党二階幹事長をはじめ、多数の国会議員を投入し、業界しめつけを強めるなど、安倍政権と直接対峙する激しい選挙戦となりました。

相手候補は、市議会の新基地推進勢力の中心人物でありながら、新基地建設について一切語らず、争点そらしに終始し、「基地問題に特化し経済置き去り」などとウソとデマで稲嶺市政を攻撃してきました。

地元の名護民商は、全県、全国の支援を力に、全会員、読者、元会員など、

市長選挙支援募金9万2千円を沖縄県連に贈りました。みなさん、ありがとうございました。

沖縄・名護市長選挙への全国からのご支援に、心から感謝申し上げます。

2018年2月6日

沖縄県商工団体連合会
会長 仲本興真

あらゆるつながりで支持拡大を広げ、商店街や料飲街訪問対話、業者訪問など、宣伝と対話を最後まで徹底し奮闘しました。

出口調査では、投票した有権者の61・7%が新基地建設反対という結果でした。勝利できなかったことは大変残念ですが、辺野古新基地建設反対の民意は生きています。

沖縄県連は、体制を整え、ひきつづき辺野古新基地建設反対の運動をつよめ、天王山となる秋の県知事選挙の勝利をめざし、全力で奮闘します。特に、この春の運動で、民商を強く大きくして、全国の期待に応える決意です。ひきつづき沖縄のたたかいへのご支援をお願いして、名護市長選挙へのお礼とさせていただきます。ありがとうございます。

<全国中小業者決起大会に参加して>

消費税増税中止、改憲反対等の国会要請

安倍政権は9条をわかっていない

須崎民商理事 高橋 努

1・22全国中小業者決起大会(東京)に参加してきました。高知県からは、南国・安芸民商の代表の方と3名で参加しました。

午前中は国会議員要請行動を行い、消費税増税中止、改憲反対等の要請書をもって、高知県関係8名の国会議員を訪問しました。広田・武内両衆議院議員には、紹介議員になって頂けるよう署名も託してきました。

広田議員には面会することができ、直接お願いすることができました。紹介議員については、検討しますとのことでしたが、短い面会時間の中でいろんな話を聞くことができ、議員経験も長いので、高知のことを良くわかっているなという印象でした。防衛大臣政務官の経験から「戦争の方向に向かおうとしているのは防衛省じゃなく、外務省の方で危険な国に対して、外交で解決しようとする流れではない」と話されていたのが特に印象に残りました。退室の際も最後まで見送って頂き感動しました。

武内議員には面会できず秘書の方をお願いしました。

あとの6名の議員にも面会はできず秘書の方に要請書をお願いしました。

高野参議院議員の秘書の方には部屋の中に入れてもらい対応していただきました。

しかし、他の5名の秘書の方は、入口での対応でした。

午後からは、日本教育会館に移動し決起大会に参加しました。

開会宣言、主催者からの挨拶の後、日本共産党の山下議員から、「9条を解っていない安倍政権に憲法を変えさせるわけにはいかない。共に頑張りましょう」と激励の挨拶がありました。

参加者の決意表明では、沖縄、北海道、新潟、大阪の民商からの発言がありました。

沖縄の民商からは、「相次ぐ米軍のヘリの事故に怒りは頂点に来ている。間近に迫った名護市長選挙で稲嶺候補の再選に全力を尽くします」と力をこめ。新潟民商からは、「昨年の総選挙は野党共闘でのぞんだ5区の内4区で勝利することができ、やればできることを証明できた。5月新潟で開催される、全商連第53回総会を成功させるぞ」と締めくくりました。

(2/5須崎民商だより)

倉敷民商弾圧事件

禰屋町子さんからの礼状

高知県商工団体連合会様

この間の、私たち倉敷民商弾圧事件に対するご支援に、心より感謝申し上げます。

1月26日検察は、上告を断念しました。団体署名が、3357団体、また皆様方の署名54000筆、抗議はがき約1万通が力となって、広島高裁岡山支部の「原判決を破棄する。岡山地裁に差し戻す。」長井裁判長の心を動かしたものと思います。岡山地裁のスタートラインに戻りました。

たたかいは、これからです。新しい署名が、すぐにできると思います。そして、様々な取り組みをしていきますので、更なるご協力をよろしくお願い致します。私は、「唯生唯戦」、ひたすら生きる。そしてひたすらたたかう。自然体でいきます。

また、最高裁でたたかっている、小原さん、須増さんのご支援もよろしくお願い致します。

追伸

署名ありがとうございます。これからもご支援をよろしくおねがいします。

団体署名は検察庁へ提出しました。

「唯生唯戦」:「ひたすら生き、ひたすら闘う」意味だと解される。戦前の労農党代議士・山宣こと山本宣治が使った言葉。「山宣ひとり孤塁を守る、だが淋しくない、背後には大衆が支持しているから」の言は余りにも有名。稀代の悪法・治安維持法に反対して右翼の凶刃に倒れた(享年39歳)。